



人間関係を築く力を身につけよう!

第三の居場所を

子どもは“遊び”の場で自分の思い通りに遊びたいと思うものです。4歳頃からは特に、自分の思いや意見を反映させて「やった！」という達成感を持ち、自信をつける経験が重要です。しかし、保育園などの集団生活では自分の考え通りにいくことは決して多くはありません。

祖父母宅・近くのお店・図書館など

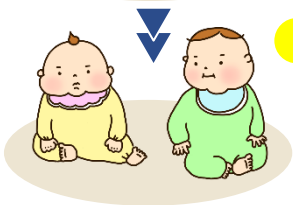
祖父母に甘え、自分の意見を受け入れてもらえる祖父母の家、一人で買い物をして「すごいね、えらいね」と褒められる近くのお店、いつもと違う雰囲気 of 図書館など自己肯定感を育める場所を意図的に作ってみましょう。

発達過程の目安



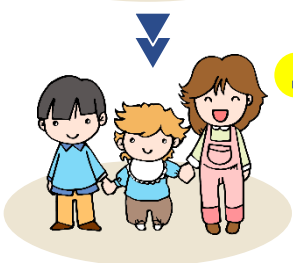
0~1歳 愛着関係の構築がカギ

お世話をしてくれる大人への愛着は、やがて自分を取り巻く人達への愛着に広がり、みんながいる。人といると楽しい。という気持ちを持ち始めます。



1~2歳 友だちを意識し始める

愛着関係がしっかり築かれると友だちを意識が向きます。友だちと遊ばせようと保護者が気を回しすぎると逆効果です。あたたかく見守りましょう。



2~3歳 友だちと遊んだり、一人で遊んだり

友だちと遊んだり、一人で遊んだり、を繰り返します。「仲良く遊びなさい」など無理強いすることは控えましょう。子どもは体験の中で少しずつ人間関係を学び、成長していきます。